

令和6年度 事業計画

令和6年度次の事業を行う。

事業所	介護保険事業等	定員
本部(事務局)		
ケアハウス ビラおおだ	ケアハウス	50名
	通所介護 介護予防通所介護相当サービス	47名
	居宅介護支援 介護予防居宅介護支援 介護予防ケアマネジメント	
福寿園	養護老人ホーム	50名
	訪問介護 介護予防訪問介護相当サービス 障がい福祉サービス	
相愛保育園	保育所 一時預かり事業	120名
ビラあさやま	通所介護 介護予防通所介護相当サービス	40名
	認知症対応型通所介護 介護予防認知症対応型通所介護	12名
ビラたかやま	通所介護 介護予防通所介護相当サービス	45名
5事業所 本部(事務局)除く	18	

基本理念

- ①地域社会に開かれた事業所(法人)づくり
- ②利用者本位の高品質なサービスの提供
- ③持続する経営基盤の確立

重点項目

- | | |
|-----------------------|--------------|
| 1. 人材育成・確保 | 4. 経営基盤の構築 |
| 2. 将来に向けての事業展開とサービス提供 | 5. 地域貢献計画 |
| 3. 施設・事業所の整備、管理計画 | 6. 計画に対する評価等 |

基本方針

人材育成において自ら考え、行動できる職員育成に取り組み、人材確保においては情報発信と情報収集を進め、柔軟な雇用形態による確保、働きやすい職場環境作りを継続する。

将来に向けての事業展開については、事業の特色、魅力あるプログラムを積極的に発信すると共に事故のない安心安全なサービスを提供する。また持続する経営基盤の確立に向けた収入を維持していく。

中・長期計画最終年度として、計画全体の評価、課題等の整理を行い、次期中・長期計画を作成する。

令和6年度重点計画(方針)項目

I 人材育成、確保

1) 人材育成の課題等の分析

- ① 育成プログラムの充実にむけての効果と検証
 - ア (新) 育成プログラムの実践
- ② リーダーシップ機能の充実にむけての効果と検証
 - ア リーダー人材のレベルアップ(研修の検討)
- ③ 目標管理・キャリアパスの充実にむけての効果と検証
 - ア (新) キャリアパスの検討
 - イ (新) キャリアパスの周知・実施
- ④ 評価表等の活用による自己評価の協議
 - ア 自己評価の実施・評価・協議
 - イ 利用者アンケートの実施・評価・協議

2) 職員研修体系の課題等の分析

- ① 職員基本研修体系の評価
 - ア 新たな研修計画に基づく研修の実施
 - イ (新) 実践研究発表会の充実
 - ウ 資格取得すべき資格の整理

3) 帰属意識の取組みの課題等の分析

- ① 帰属意識の充実
 - ア 帰属意識の充実
- ② 働きがいのある職場環境づくりの効果と検証
 - ア 業務改善の取組みの修正
 - イ 健康管理の充実
 - ウ 職場環境整備の実施
 - エ 職場環境の適正化

4) 人材確保に向けての課題等の分析

- ① 実習生・ボランティアの受入れの継続
 - ア ボランティア・実習生の受入れ効果と評価
 - イ 実習生・ボランティアの受入れ継続
 - ウ ボランティアの受入れと育成
- ② 広報活動の効果と検証
 - ア 広報活動効果の検証
 - イ 情報の発信の継続
- ③ 職員採用に関する課題整理
 - ア 非正規職員の雇用の検討、実施
- ④ 障がい者雇用の促進

- ア 就労の為の環境の充実
- ⑤就業促進及び定着化
- ア 職員の処遇改善に向けての周知・実施

II 将来に向けての事業展開とサービス提供

- 1) 大田市福祉等整備計画に伴う事業展開の再検討
 - ①介護予防・日常生活支援総合事業の評価、再検討
 - ア 介護予防・日常生活支援総合事業の評価、再検討

- 2) 高品質なサービス提供の推進
 - ①在宅・保育事業の特色づくり、魅力あるプログラムの見直し
 - ア 法改正に向けた事業見直しと再評価
 - ②施設事業の推進と評価
 - ア 施設事業の推進と見直し、評価
 - ③事業のPR強化
 - ア 事業のPR強化と周知徹底
 - ④地域包括ケアシステムの構築に向けた事業展開
 - ア 福祉ニーズに対する新たな事業展開の実施
 - イ 制度改正に伴う事業展開の実施

- 3) リスクマネジメントの強化
 - ①サービス標準化の定着
 - ア サービス標準化の見直し、再検討
 - イ 事故防止対策の啓発・評価
 - ②事故防止対策委員会の見直し、再検討
 - ア 事故防止対策委員会の再構築
 - ③事業継続計画の推進
 - ア 事業継続計画の見直し、再検討

III 施設・事業所の整備、管理計画

- 1) 建物の長期維持を目的とした管理
 - ①大規模修繕の再検討
 - ア 次期大規模修繕計画の作成（修繕規模、優先順位等）
 - イ 次期建物維持管理計画の作成
 - ②小規模修繕の実施
 - ア 小規模修繕の見直し

- 2) 大型備品の整備
 - ①大型備品導入の再検討
 - ア 次期大型備品購入計画の作成（優先順位等）

- ②適正な備品管理の推進
 - ア 備品管理計画の見直し

IV 経営基盤の構築

- 1) 次期計画策定における目標設定
 - ①目標設定
 - ア 目標に向けた計画の作成

V 地域貢献計画

- 1) 次期計画策定における目標設定
 - ①目標設定
 - ア 目標に向けた計画の作成

VI 計画に対する評価等

- 1) 次期に向けての取組み
 - ①新たなる課題の明確化、次期計画への反映
 - ア 課題等の整理
 - イ 見直しに係る検討

1. 本部(事務局)

<p>人材育成・確保</p>	<p>人材育成において「考え行動する職員」の育成を進め、キャリアパスに基づいた育成プログラムについて検討、修正を行いながらスキルアップを図る。また次期中・長期計画作成にあたり職種、職制を考慮した職員参加型のプロジェクトチームを発足し、計画の作成及び育成の場としても活用する。</p> <p>業務の省力化については継続して電子化を進め、効率的な業務を行うと共に厚生事業の充実を図り、より働きやすい職場環境を追求する。</p>
<p>事業展開、サービス提供</p>	<p>新型コロナウイルス等の感染予防対策を継続すると共に、事故防止対策委員会の在り方を再構築し、事故のない安心安全な事業を展開する。</p>
<p>事業の特色、魅力あるプログラム</p>	<p>「特色」「強み」を継続して発信すると共に利用者ニーズを分析・把握し収入確保に繋げる。</p>
<p>その他</p>	<p>新たな中・長期計画作成にあたり、スムーズに作成できるよう計画的に進め、必要な備品等の整備も中・長期計画及び社会福祉充実計画に沿って行う。</p> <p>また福寿園地域交流室福寿ホール及び地域交流調理室ひまわりについて、非常食づくり等地域の方にも幅広く利用して頂けるよう連携を図ると共に法人内研修や行事、会議等有効に活用する。</p>

会議等

月	会議等	月	会議等
4	施設長会議 第三者委員報告会	10	施設長会議 中間ヒアリング 理事会 職員親睦運動会
5	施設長会議 監査会	11	施設長会議
6	施設長会議 定時評議員会 理事会	12	施設長会議
7	施設長会議 全事協中・四国ブロック会議	1	施設長会議 内部経理監査
8	施設長会議	2	施設長会議
9	施設長会議	3	施設長会議 理事会 評議員会

研修計画

法人全体研修

月	研修名	月	研修名
4	新人職員研修	9	メンタルヘルス研修会 (ストレスチェック実施者)
6	人権同和問題研修会 中堅職員研修		
7	メンタルヘルス研修会(管理者向け)	12	リフレッシュ研修
9	交通安全研修	3	実践研究発表会

法人役員等研修

経営セミナー	監事研修
指導監査、役員研修	苦情解決研修

事業所外研修

全事協中国、四国ブロック研修	リスクマネジメント研修
Web 研修(リモートによる老施協の専門研修) ・重度化対応研修(医療ニーズ、介護技術) ・その他専門知識等研修	サービスマナー研修 権利擁護、個人情報保護等研修

法人内部研修

法人内部講師研修	専門職種別研修
----------	---------

事業所内研修

事業所内研修	救急法研修
OJT(日常業務を通じた職員教育)	復命研修

その他

法人合同文化祭	事業所交流石見銀山かるた大会	福利厚生事業
---------	----------------	--------

サービス利用目標

施設サービス

事業所名	ケアハウスピラおおだ	福寿園
月平均入所者数	50名	50名

保育サービス

月平均園児数	122名
--------	------

通所介護サービス

事業所名	ピラおおだデイ	ピラあさやま (一般型)	ピラあさやま (認知症型)	ピラたかやま
1日平均利用人数	45.5名	30.5名	11.0名	36.5名

訪問サービス

事業所名	福寿園ヘルパーステーション	ピラおおだ居宅
月平均利用人数	介護 681件 予防 25名 障がい 20件	介護 163件

施設サービス

2. ケアハウスピラおおだ(ケアハウス)

人材育成・確保	<p>リーダー的職員を中心に課題や目標を明確化し、職員個々が自らが考え、行動できる自律型人材の育成に取り組む。また常に業務の効率化を意識し利用者台帳等の電子化を進め、併せてリーダー的職員が啓発しながら、誰もが働きやすい職場環境作りを行う。</p>
事業展開、サービス提供	<p>新型コロナウイルス等感染症や自然災害も増える中、福寿園と連携し地域の防災拠点として、地域の方との合同訓練や連絡会議、非常食づくり等の防災活動を更に進める。</p> <p>リスク管理においては事故防止対策委員会を中心に接遇と事故防止に対する意識を強化し、接遇力と対応力を高めていく。</p>
事業の特色、魅力あるプログラム	<p>興味関心チェックシートを活用し入居者個々のニーズに沿った楽しみのある生活の実現に向けて取り組むと共に少人数での活動や関わりの機会を増やし、更に満足度を高める。</p> <p>「食」「健康管理」「地域貢献」の柱を継続する中、職員の専門性を活かし、疾病等を抱えながらも永く生活して頂けるよう支援する。</p>
その他	<p>経年により建物の修繕リスクも高くなる中、日々の点検や備品管理を行い、建物の維持管理を行う。また地域貢献・交流については食を通じた貢献活動の継続と、通いの場等地域住民との交流活動を再開する。</p>

行事予定表

月別	行 事	月別	行 事
4	出岡地区防災会合同防災連絡会議 (福寿園合同) 野外散策(花見) ガーデンランチ	10	秋の行楽遠足 秋の屋外食 鬼岩交流(相愛保育園交流)
5	日中火災避難消火訓練 (おおだデイ・福寿園連携) 野外散策	11	川合町文化祭への参加 感染症予防勉強会 野外散策 (紅葉見物・銀杏のライトアップ) 法人合同文化祭
6	入居者懇談会 防犯訓練 食中毒・疾病予防勉強会 川合町ふれあいの会(福寿園合同)	12	忘年会 事業所交流石見銀山かるた大会 餅つき そば打ち
7	夏の屋外食	1	新年挨拶会 初詣(物部神社) 新春ゲーム大会 炊き出し訓練 (1.17 震災の日 福寿園合同)
8	納涼祭(福寿園交流)	2	節分祭参拝(物部神社)
9	夜間火災避難消火訓練(福寿園連携) 炊き出し訓練(防災の日 福寿園合同) ケアハウスビラおおだ敬老会 川合町敬老会出席 相愛保育園交流	3	大田市福祉展への作品出展・見学 お茶会交流会(相愛保育園交流) 土砂災害避難訓練
その他	健康教室 料理教室(パン教室等) 希望献立の日 アツアツ献立の日 秋の収穫祭 誕生食の日 お茶会 炭火焼きメイン食の日 クッキング 小レクリエーション ミニ外出支援 買い物外出支援 クラブ活動 法話会 (地域交流・貢献) ふれあい食堂出前弁当(月1回)及び食堂の再開(適時) ふれあい 食堂民生児童委員との連絡会議(年1回) 川合町配食弁当(月1回) 非常食づくり 川合町高齢者通いの場 出岡サロン		

3. 福寿園(養護老人ホーム)

人材育成・確保	<p>次世代を担う職員教育として、研修や日々の業務を通じリーダー的職員から指導助言し、経過の確認、評価を一緒に行うことで部下との信頼関係を築きながら進める。また併設する福寿園ヘルパーステーションとも協働して課題解決に取り組む。</p> <p>業務の効率化においては新たに導入した真空包装機を活用し食材を一括して調理、保存を行うと共に法人全体での活用方法についても調理部会等で検討しながら進める。</p>
事業展開、サービス提供	<p>福寿園ヘルパーステーションとの複合施設のメリットを活かし状況に応じて早朝夜間等柔軟にサービスを利用することで、入園者がより安心して生活が送れる環境作りを行う。併せて介護支援専門員と連携し、より良いサービスに繋げる。</p>

事業の特色、魅力あるプログラム	<p>福寿ホール及びひまわりの活用については、園内行事だけでなく法人内事業所と積極的に交流の機会を設ける。また地域防災拠点としての機能を活かし、非常食づくり等の場として提供する。</p> <p>閉じこもり予防として文化祭や福祉展に出品する手芸作品等の作成を行い、また定期的な外出支援として季節に合わせた弁当を持参して風景等を楽しんで頂く。</p>
その他	<p>新型コロナウイルス等感染症について、嘱託医等との連携や勉強会を実施し、感染対策を強化し安心安全な施設運営を行う。</p>

行事予定表

月別	行 事	月別	行 事
4	出岡地区防災会合同防災連絡会議 (ケアハウス合同) 非常食づくり 外出支援(花見会) 園芸活動	10	衣類販売 焼き芋会 クッキング 川合まつり(食育ボランティア) 川合保育園交流会
5	日中火災避難消火訓練 (ケアハウス・おおだデイ連携) 外出支援(新緑観賞)	11	外出支援(いちょう) 法人合同文化祭
6	衣類販売 川合町ふれあいの会 (ケアハウス合同)	12	クリスマスケーキ作り 餅つき 事業所交流石見銀山かるた大会
7	外出支援 家族交流会 クッキング	1	炊き出し訓練 (1.17 震災の日 ケアハウス合同) 正月献立 外出支援(初詣) 川合町非常食づくりコンテスト 新年お茶会(抹茶)
8	納涼祭(ケアハウス交流)	2	節分会
9	炊き出し訓練 (防災の日 ケアハウス合同) 川合町敬老会 外出支援 相愛保育園交流 長寿を祝う会 夜間火災避難消火訓練 (ケアハウス連携)	3	ひな祭り 土砂災害避難訓練
その他	ケアハウス合同クッキング(適宜) 地域交流 日本列島食巡り(適宜) 防犯訓練(年1回) 火災通報装置訓練(適宜)		

保育サービス

4. 相愛保育園

開所日数 295日(日曜日、祝日及び1月1日～1月3日まで休園)

サービス提供時間 7:00～19:30

人材育成・確保	リーダー的職員を中心に、保育園の現状について日頃から情報を共有し、課題の解決や改善に取り組む。また園内外の研修を通して、保育の質や職員のコミュニケーション能力を高める。併せて日常の業務を見直し、保育システムの活用や業務の効率化・省力化を積極的に行い、働きやすい職場環境を整える。
事業展開、サービス提供	安心安全な保育を提供するため、新型コロナウイルス等感染症予防に努めると共に、保育中の事故やヒヤリハットに対する職員の危機管理意識を高める。他園にはないサービスとして、保育システムのアプリケーションを利用し、保護者の利便性を高め、保育園からの情報を保護者に的確に伝える。 またホームページを毎日更新し、保護者や地域へ保育園の取り組みについて情報を発信する。
事業の特色、魅力あるプログラム	大田市の歴史や文化、自然に触れられる機会を積極的に設け、「大田市が大好きな子ども」を育てる。散歩や体操教室、芸術体験などを継続して行い、心身ともに丈夫な体、豊かな感性を育成する。地域との関わりの中で生活に必要な挨拶やルール・マナーを身につけ、心地よく過ごす喜びを体験することで郷土愛を育てる。 また園児の言語の発達を促し、聞く力、伝える力、考える力を育てる。この他、デリバリー給食や地産地消ビュッフェを行うと共に、園児・保護者に食事と健康の関係について分かりやすく伝え、身近な食材や食事への興味・関心を高める。
その他	日々の気づきを基に環境整備をこまめに行い、園児が安全で快適に過ごせるよう取り組む。

行事予定表

月別	行 事	月別	行 事
4	入園式 進級式 保護者総会	10	園外保育 鬼岩見学(施設交流) 園児健康診断 神楽面作り 箱寿司づくり (食育ボランティアとの交流) ハロウィンパレード(地域交流)
5	親子遠足 交通安全教室	11	蒲鉾工場見学 四園交流(年長児) 保護者研修会 炊き出し訓練 法人合同文化祭

6	保護者研修会（神楽公演） 園児歯科検診	12	もちつき会（祖父母参観）、 クリスマス会 事業所交流石見銀山かるた大会
7	七夕プール開き集会、夏祭り	1	親子茶会
8	プール納め 小学生との交流	2	節分会 お楽しみ会 雪遊び なかよし茶会
9	施設交流、親子運動会	3	ひな祭り会 ひな祭り茶会 なかよし集会 なかよし遠足 新入園児・継続児健康診断 パン作り 卒園式
行 月 事 例	誕生会（月1回） 身体測定（月1回） 避難訓練（月1回） 元気モリモリの日（体操教室：年長児） お茶のお稽古（年長児） 習字（年長児）		
そ の 他	法人内高齢者施設との交流会 一日保育士体験、個人懇談（各クラス） 環境整備（春、秋） お弁当ごっこ 親子クッキング 離乳食教室 防犯訓練 習字（年中児） 地産地消ビュッフェ デリバリー給食 自然体験 クッキング（夏季を除く） すまいるくらぶ（地域交流）		

通所介護サービス

5. ビラおおだデイサービスセンター

通所介護・介護予防通所介護相当サービス

開所日 310日（日曜日及び1月1日～1月3日まで休業）

サービス提供時間 9：30～16：35

人材育成・確保	リーダー的職員と中堅職員が中心となり、課題に対して意見を拾い上げ、指導助言を行いながら解決する。また研修で得られた内容を各職種の視点を活かし業務へ取り入れ、スキルアップや働きがいの向上を図ると共にタブレットや介護ソフトを活用した業務の省力化の取り組みを継続する。
事業展開、サービス提供	福寿ホールを活用した行事や活動機会を設け、併せて活動内容や取り組みを介護支援専門員や地域へ発信・PRする事で、新規利用者を獲得すると共に地域から選ばれる事業所作りを行う。また安心してサービスを利用できるよう新型コロナウイルス等感染症対策を継続する。
事業の特色、魅力あるプログラム	利用者の興味関心へのアプローチや活動への反映を継続し、言葉にすることが難しい方には家族への聞き取りや生活歴から実践に繋げていく。また生活機能チェックシートの聞き取りを強化し、リハビリ内容や介助方法の検討・変更をスムーズに行うと共に認知症や意欲低下等への対応を強化する。
その他	日々の点検や定期的な在庫の管理を行い、コストを削減する。また従来の通いの場への参加を継続し、併せて新規通いの場を開拓する。

行事予定表

月別	行 事	月別	行 事
4	花見（お弁当持参）	10	日中火災訓練消火訓練 家族交流会
5	日中火災訓練消火訓練 （ケアハウス、福寿園連携） パン教室（家族交流会）	11	文化祭出展と見学 紅葉ドライブ 法人合同文化祭
6	家族交流会 食中毒予防教室	12	忘年会 クリスマス会 脱水予防教室 事業所交流石見銀山かるた大会
7	夏祭り（川合保育園交流）	1	新年会 初詣
8	ドライブ（海）	2	パン教室 節分会
9	敬老会 敬老お出かけ（弁当持参サヒメル） 相愛保育園交流	3	福祉展出展と見学 ひな祭り会 卒園児へ贈り物 花見 土砂災害避難訓練
その他	屋外訓練（8, 12, 1, 2月以外実施） 保育園交流会 喫茶（月1回程度） クッキング（月1回程度）、誕生会（随時）		

6. ビラあさやま

通所介護・介護予防通所介護相当サービス

開所日 310日（日曜日及び1月1日～1月3日まで休業）

サービス提供時間 9：30～16：35

人材育成・確保	リーダー的職員は活発な対話ができるチーム作りを目指し、意見やアイデア等を取りまとめ、同じ目標に向かって業務遂行できるよう取り組む。また情報の見える化、共有化、効率化を進める為に電子化に取り組む、より働きやすい環境作りを行う。
事業展開、サービス提供	事業継続計画に基づいて新型コロナウイルス等感染症や非常災害の研修や訓練を実施し、発生時には迅速に対応できるようにする。日々の業務での気づきを速やかにケース記録へ入力、ヒヤリハットの作成を行うと同時に分析や共有を行い、事故を防止し安心して利用して頂けるサービス提供を行う。
事業の特色、魅力あるプログラム	利用者や家族の意見を聞き取り、今後の生活に繋がるリハビリや支援について検討を重ね、多職種で連携して実践する。またリハビリルームの活用については、定期的に見直しメニューを充実させ、より在宅生活に即した機能訓練が実践できるよう取り組む。 地域行事へ積極的に参加し、また地域住民や各関係機関の方に来所して頂ける行事を立案し、事業所の取り組みや魅力を紹介する。

その他	日頃より建物や設備、備品の点検を行い、計画的な修繕や購入により施設の長期維持を図る。
-----	--

行事予定表

月別	行 事	月別	行 事
4	屋外訓練(花見) 交通安全教室	10	屋外訓練(紅葉) あけぼのこども園交流会 運動会 火災避難消火訓練 屋外食
5	屋外訓練(花見) 火災避難消火訓練 野外食 体力測定	11	文化祭出展・参加(朝山、富山) 屋外訓練 体力測定 法人合同文化祭 感染症予防教室 絵手紙教室
6	屋外訓練(日常生活動作訓練) 陶芸教室 家族介護教室	12	クリスマス会 そば道場 忘年会 フラワーアレンジメント(門松作り) 伝習館しめ縄作り 餅つき 事業所交流石見銀山かるた大会
7	七夕 食中毒予防・熱中症予防教室	1	初詣 新年会 お茶会
8	地域・家族交流会 夏祭り	2	節分 食育教室 あけぼのこども園交流会
9	敬老会 屋外訓練 食育教室 相愛保育園交流 土砂災害避難訓練	3	ひなまつり会 屋外訓練
その他	手芸クラブ 喫茶 園芸活動 奉仕活動 クッキング 手芸 ボランティア受入れ等		

認知症対応型通所介護・介護予防認知症対応型通所介護

開所日 310日(日曜日及び1月1日~1月3日まで休業)

サービス提供時間 9:30~16:35

人材育成・確保	リーダー的職員は活発な対話ができるチーム作りを目指し、意見やアイデア等を取りまとめ、同じ目標に向かって業務遂行できるよう取り組む。また情報の見える化、共有化、効率化を進める為に電子化に取り組み、より働きやすい環境作りを行う。
事業展開、サービス提供	事業継続計画に基づいて新型コロナウイルス等感染症や非常災害の研修や訓練を実施し、発生時には迅速に対応できるようにする。日々の業務での気づきを速やかにケース記録へ入力、ヒヤリハットの作成を行うと同時に分析や共有を行い、事故を防止し安心して利用して頂けるサービス提供を行う。併せて利用者の思いを傾聴共感し、利用者一人ひとりのペースに合わせた支援を行う。

事業の特色、魅力あるプログラム	<p>利用者一人ひとりの認知症の精神症状、行動症状の変化を把握、職員間で情報共有し、本人の持っている能力を引き出す為、非薬物療法を積極的に取り入れる。併せて「昔好きだったこと」「得意だったこと」に楽しく取り組めるよう柔軟に対応し、個別ケアを実践する。また主治医や各関係機関等と情報交換をしながら、自宅での介護方法を介護者と一緒に考え、チームで自宅での生活を支える。</p> <p>地域行事へ積極的に参加し、また地域住民や各関係機関の方に来所して頂ける行事を立案し、事業所の取り組みや魅力を紹介する。</p>
その他	<p>日頃より建物や設備、備品の点検を行い、計画的な修繕や購入により施設の長期維持を図る。</p>

行事予定表

月別	行 事	月別	行 事
4	屋外訓練(花見) 交通安全教室 認知機能検査	10	屋外訓練(紅葉) あけぼの子ども園交流会 運動会 火災避難消火訓練 屋外食 認知機能検査
5	屋外訓練(花見) 野外食 火災避難消火訓練	11	文化祭出展・参加(朝山、富山) 法人合同文化祭 屋外訓練 感染症予防教室 絵手紙教室
6	屋外訓練(日常生活動作訓練) 陶芸教室 家族介護教室	12	クリスマス会 そば道場 忘年会 フラワーアレンジメント(門松作り) 餅つき 事業所交流石見銀山かるた大会
7	野外食 七夕 食中毒予防・熱中症予防教室	1	初詣 新年会 お茶会
8	野外食 地域・家族交流会 夏祭り	2	節分 食育教室 あけぼの子ども園交流会
9	敬老会 屋外訓練 食育教室 相愛保育園交流 土砂災害避難訓練	3	ひなまつり会 屋外訓練
その他	喫茶 奉仕活動 クッキング 手芸 ボランティア受入れ等		

7. ビラたかやま

通所介護・介護予防通所介護相当サービス

開所日 310日(日曜日及び1月1日~1月3日まで休業)

サービス提供時間 9:30~16:35

人材育成・確保	<p>リーダー的職員、中堅職員を中心に、継続して事業所の課題解決に取り組む、現状の見直しや検討を重ね、業務の効率化を行う。職員一人ひとりが自ら考え、コミュニケーションを活発にし、互いにサポートしながら、取り組む。</p>
---------	--

事業展開、サービス提供	新型コロナウイルス等感染症対策を継続して行い、併せて気づきやヒヤリハットの共有、見直しを定期的を実施し、リスクに対する意識付けを行う。また接遇、事故防止対策の啓発をすると共に情報を共有し、安心安全なサービスを提供する。
事業の特色、魅力あるプログラム	「機能訓練」「活動」「食事」を中心に、集団活動と少人数での活動を計画的に取り入れることでメリハリを付け、楽しみや意欲を引き出しながら取り組む。更に利用者からの要望が多かった、屋外活動を通年で行うと共に利用者の状態に合わせた散歩コースを設定し、見える形で達成感、満足感が得られるよう支援する。 また、夕食持ち帰りサービスを継続することで、利用者の食の確保を行い、在宅生活を支える。
その他	建物や設備、備品の点検を徹底し、修繕を最小限に抑えると共に長寿命化を図る。

行事予定表

月別	行 事	月別	行 事
4	お花見	10	感染予防教室 水上保育園交流会
5	運動会 ピラたかやま通信発刊	11	文化祭出品 見学 法人合同文化祭 火災避難消火訓練
6	火災避難消火訓練 熱中症・食中毒予防教室	12	事業所交流石見銀山かるた大会 忘年会 餅つき クリスマス会
7	七夕 体力測定	1	新年会 体力測定
8	夏祭り 家族交流会	2	節分
9	敬老月間 土砂災害避難訓練	3	ひな祭り
その他	プチカフェ パンの日 あつあつメニューの日 屋外訓練		

訪問サービス

8. 福寿園ヘルパーステーション

訪問介護・介護予防訪問介護相当サービス・障がい福祉サービス

人材育成・確保	利用者の状態に応じた対応を行う為、基礎的な介護技術等の研修を徹底し応用力を身につける。 個々の課題を把握し、具体的な目標を持って業務に取り組み、不安やわからないことがある場合は、同行訪問を行いながら自信を持って仕事ができるようサービス提供責任者が中心となり助言、指導を行いながらチーム力を高める。
事業展開、サービス提供	福寿園の複合施設のメリットを活かし、早朝夜間の対応また介護予防の訪問も実施し、安心して自立した生活ができるようサービスを実施する。

事業の特色、魅力あるプログラム	<p>住み慣れた地域社会で、利用者の尊厳を守りつつ、幅広いニーズに対応し自立支援を行うことで在宅生活を長く楽しめるようサービス提供する。利用者が在宅で最期を迎える選択をされた時、家族の介護疲れや精神的な負担も考慮できるよう他職種と連携し看取り介護を実現する。</p>
その他	<p>新型コロナウイルス感染症等や自然災害等の情報を周知し、感染対策が迅速にとれるよう定期的に予防着の確実な装着の仕方を実践し、感染予防を徹底する。</p> <p>職員が健康に働くため、健康診断や腰痛対策の研修を実施すると共に、希望の時間帯で働くことができる環境を作り人材を確保する。</p>

9. ビラおおだ居宅介護支援事業所

居宅介護支援・介護予防居宅介護支援・介護予防ケアマネジメント

人材育成・確保	<p>相談援助の専門職として福祉・保健・医療関連の幅広い知識や技術が身につくよう各種研修会へ積極的に参加し、学んだことやこれまでの実践で培った経験を事業所内で共有して全体のスキルアップを図る。</p> <p>また日頃から業務改善や効率化を追求し、子育て世代や短時間勤務等の職員が仕事と生活の調和を図りながら安心して働き続けられる職場環境作りを行う。</p>
事業展開、サービス提供	<p>今年度の介護報酬改定において医療や地域と更なる連携強化が求められていることを念頭に置き、終末期や難病等で医療ニーズの高い方、中重度の認知症高齢者等、支援困難者であっても安心して在宅生活が続けられるよう受け入れ体制の整備を行う。</p> <p>地域包括支援センターが業務委託されるにあたり、更に関係や連携の強化を図っていく。</p>
事業の特色、魅力あるプログラム	<p>特定事業所として、地域包括支援センターや他の居宅介護支援事業所と共同して事例検討会や研修会を行い、実習生の受け入れも実施する。また高齢者夫婦世帯や独居・単身高齢者、若年性認知症、ヤングケアラー等多様化している生活課題に対し、専門的な研修等で研鑽を重ねていることや長年培ってきた経験や人脈を強みとして取り組んでいることをホームページ等の媒体を活用して関係機関等に発信していく。</p>
その他	<p>新型コロナウイルス等感染症の流行状況や最新の対策等について情報収集を行い、状況に応じた業務遂行を行う。</p>